

事業所名 グループホーム おおぞら

日付 平成 20年 6月 11日

評価機関名 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 介護福祉士・介護支援専門員
管理栄養士

高齢者福祉・医療における
実務経験3年

自主評価結果を見る (工事中)

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

1. 評価結果の概要

講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)(記述式)

玄関前には目にも色鮮やかな花が咲き乱れていて、優しく訪問者を導き、またベランダにも入居者の方が水遣りなどをする花のプランターが置かれ、自然と人を迎え入れてくれる雰囲気がありました。室内に入ると2匹の室内犬がいて、入居者の表情を穏やかにさせたり、会話のきっかけにも役立ったりしていました。

各階のホワイトボードには季節柄、春の歌「早春賦」やひな祭りの歌が書かれていたり、ベランダ横のソファの辺りには立派なひな人形が置かれ、入居者も自由に見て楽しめるような工夫もしていたりして、落ち着いた雰囲気の中で塗り絵をしている入居者にも笑みがこぼれていました。

そして小学4年生の総合学習の受入れや、積極的に町内会に入るなど地域に貢献することで地に根付いたホームとなっていました。

特に改善の余地があると思われる点(記述式)

入居者の加齢による身体機能の低下がみられ、ホーム長や職員も心身機能維持に向けたケアについて努力していますが、入居者個々に合わせた具体的なプランをもっと検討してみたいかがでしょうか。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	「温もりと安らぎ」を念頭に置き、職員は入居者の尊厳を大切にしながら(ジャージを着用しての介護は控える等)家庭的なホーム作りに取り組んでいます。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	職員は入居者に対してゆっくりと親しみのある言葉かけを行い、家族のような自然な雰囲気をかもしだしています。また、ホーム内で室内犬を放し飼いにすることで、入居者と職員の癒しや会話のきっかけになっています。日々の買い物には必ず入居者と一緒に出かけることで、気分転換を図ったり、入居者の楽しみになったりしています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	食事の際、円卓テーブルに入居者が2人ずつ座り食事をしていましたが、ある円卓テーブルでは一人で食事する方もおられました。その方に合わせたテーブルを用意することで、入居者のプライバシーを考慮した介助に繋がっているようです。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	入居者の入居期間が長くなり加齢、重度化していく中で外出機会は減っているが、出来るだけ身体機能維持及び向上に向けてのケアについて日々考えるように努力している。		